

No	項目	要件	標準	カスタマイズ	運用対応	対応不可	特記事項
1	職員情報	氏名情報を管理可能					
2		旧姓情報を管理可能					
3		生年月日を管理可能					
4		性別を管理可能					
5		年齢を管理可能					
6		年齢を生年月日から自動で計算が可能					
7		年度末（3/31時点）年齢を生年月日から自動で計算が可能。					
8		都に採用された採用年月日を管理可能					
9		都に採用された採用年月日とあわせて、区に配置された配置年月日を管理可能					
10		採用年数を管理可能					
11		採用年数は採用年月日から自動で計算が可能					
12		現所属での在籍年数を管理可能					
13		在籍年数は現所属に配置された年月日から自動で計算が可能					
14		過去の所属での在籍年数を管理可能					
15		退職年月日を管理可能					
16		退職予定年月日を管理可能					
17		年齢と定年退職年齢を比較して、定年退職する年度のみ自動で退職予定年月日を管理可能					
18		顔写真を管理可能					
19		住所情報を履歴管理可能					
20		通勤情報を管理可能					
21		通勤用途（電車・自転車等）を履歴管理可能					
22		職種区分を管理可能					
23		組合情報を管理可能					
24		免許状情報を管理可能					
25		資格を管理可能					
26		兼務情報を管理可能					
27		兼務情報については、5個以上登録が可能					
28		特記事項等のメモ情報管理可能					
29		異動情報を履歴管理可能					
30		研修の受講履歴を管理可能					

No	項目	要件	標準	カスタマイズ	運用対応	対応不可	特記事項
31		学歴情報を管理可能					
32		前職の職歴情報を管理可能					
33		プロジェクト情報（研究会等）を管理可能					
34		医師との面談情報を管理可能（過去の受診情報も）					
35		子どもの情報を管理可能					
36		妊娠出産休暇情報を履歴管理可能					
37		育児休業情報を履歴管理可能					
38		休職情報を履歴管理可能					
39		登録した妊娠出産休暇、育児休業、休職情報の期間については、勤怠システムの勤務体系に反映が可能					
40		業績評価を履歴管理可能					
41		退職日の設定により正規から再任用になった履歴情報を管理可能					
42		担当教科情報を管理可能					
43		担任クラス情報を管理可能					
44		資格証明書等の画像データを登録可能					
45	職員情報入力	入力するシチュエーションごとに、表示する項目を絞り込みパターンとして設定することが可能。 例）異動情報登録パターン：基本情報、異動履歴… 新規採用者登録パターン：基本情報、免許状…					
46		職員情報を入力することで、勤怠システムのマスクも自動で連携し、更新することが可能					
47		既に使用されている一意のコードを登録しようとした場合にメッセージ等を表示し、エラーチェックができること					
48		登録されている職員情報を更新する際には、一意のコード以外にも氏名等から検索ができること					
49		検索結果が複数ある場合はリスト等を表示したうえで、そこから該当の職員を選択することができる					
50		職員・所属情報は、発令日前でもメンテナンスが可能					
51		退職予定者については、退職予定日を入力することで当該日を経過した際に、自動で退職となる					
52		年齢をもとに年度末に定年退職をむかえる職員の抽出が可能					
53	採用申請	採用する職員情報を学校（出先）から申請することが可能					
54		申請を承認することで、社員情報入力メニュー等を使用せずにマスクに自動で登録される					

No	項目	要件	標準	カスタマイズ	運用対応	対応不可	特記事項
55		申請をCSVファイル出力することができ、システムにデータをインポートすることでマスタの登録が可能					
56	人事情報照会	区内の学校に勤務する教育職員の情報を確認が可能					
57		管理職以上の権限が付与されている者のみ照会が可能					
58		設定により表示する項目を設定することが可能。 ただし、ユーザー権限により設定できるかどうか制限が可能であること。					
59	身上異動	ライフイベントに合わせた申請の入り口を用意することが可能					
60		申請を入力する際に、必要となる書類などについて申請ごとに説明内容（文言）を表示することが可能。表示する文言は区で任意に設定が可能					
61		表示する文言については、制度改正も考慮しSE対応ではなく、区の職員が修正可能					
62		申請を入力する際に、必要な内容や考え方に相違が出ないよう誘導（ナビゲーション）することが可能					
63		申請を入力する際に、添付が必要な書類等の必須チェックをすることが可能					
64		申請者が使用する端末ごとに申請機能の利用制限が可能。 タブレット端末からは申請ができ、モバイル端末からは申請ができないように設定。					
65		一般ユーザーから、身上異動があった際に申請をする機能を有すること					
66		身上異動の申請があった際に、承認をすることで人事マスタを自動更新が可能。 ※管理者側での更新作業不要となる。					
67		身上異動の申請についてCSVまたはExcelファイル出力が可能					
68		一般ユーザーは身上異動の申請だけ可能にするよう権限設定が可能。人事システムのアクセス権限は与えない。					
69	承認者の中でも申請に対する承認のみ可能にするよう権限設定が可能。人事システムのアクセス権限は与えない。						
70	申請者が使用する端末ごとに申請機能の利用制限が可能。 タブレット端末からは申請ができ、モバイル端末からは申請ができないように設定。						
71	人事異動	異動のシミュレーションが可能					
72		発令前の日付においては、異動のシミュレーション結果が見れないよう制御可能。					
73		異動のシミュレーションをした際に、親族チェックが可能					
74		異動のシミュレーションをした際に、任意の職種や区分により定数チェックが可能					

No	項目	要件	標準	カスタマイズ	運用対応	対応不可	特記事項
75		異動のシミュレーションを行う際には、設定により退職済みの職員の表示・非表示を切り替えることができる					
76		組織改編があった場合に、ドラッグアンドドロップで修正が可能					
77		組織改編により変更した内容は自動で職員情報に反映することができる					
78		組織改編により変更した内容は職員の所属情報に履歴として保存される					
79	帳票出力	異動に伴う出入り表を作成することが可能					
80		在職証明書の出力が可能					
81		在職証明書の様式について、区側で任意に設定が可能					
82		就労証明書の出力が可能					
83		就労証明書の様式について、区側で任意に設定が可能					
84		証明書の様式については複数レイアウトを保持することが可能					
85		職員名簿の出力が可能（全校分） 出力する職種の絞り込みやソート順の指定が可能					
86		帳票についてシステムにて登録した項目を差し込み印刷のように配置・項目を設定し、出力することが可能。					
87	業務分析	出産予定日を登録することにより、育休の申請開始時期を通知することが可能。					
88		各学校に所属する職員の業績評価の履歴情報から、年度ごとの評価推移を確認可能。					
89		自由様式のアンケートを作成することができ、システム上で配布・回答の集約が可能。					
90		アンケート結果をシステム上にて、グラフの作成などデータの利活用が可能					
91		アンケート結果について、データの出力が可能					
92		職員の人事評価など履歴項目について、経年変化を確認することができるような一覧を作成することが可能。					
93		任意の項目を軸としたプロット図の作成が可能。 例) スキル・勤務年数（または役職）を軸としたプロット図など。					
94	データ エクスポート	社員情報として入力した項目はすべてデータ出力が可能					
95		任意に項目を選択して出力する機能を有すること。 項目すべて出力してから、Excel等で加工するという代案は不可。					
96		出力時に、ソート順を設定することが可能。 例) 所属コード順に出力。					
97		出力時に、項目の値により条件を付加して設定することが可能。 例) 勤続年数が15年の職員を出力。 職種が栄養士の職員のみ出力。					

No	項目	要件	標準	カスタマイズ	運用対応	対応不可	特記事項
98		ソート順や項目の値による条件設定など、複数の条件を設定して出力が可能。					
99		出力項目の選択内容やソート順等の条件をパターンとして保存することが可能。次回以降に、パターンを選択することで条件を設定し直す必要がない。					
100	データ インポート	CSVファイルまたはExcelファイルをインポートすることでマスタの更新が可能。 ※システムの機能として用意。SE作業による代替案は不可。					
101		職員番号など一意のコードとの紐づけにより、特定の職員情報のみについてマスタ更新が可能。					
102		インポートした結果を表示することが可能。					
103		インポート時にエラーが発生した際は、エラーの該当箇所について確認することが可能。					
104		インポート時にエラーが発生した際は、全件中止にするか、エラーが発生しなかったデータのみ反映するか設定により選択が可能。					
105		履歴として加算するか、最新の履歴を上書きするかインポートする際に選択が可能。 ※インポート処理をする際の条件画面等で、都度切り替えが可能。					
106		空白の情報をインポートすることで履歴情報を削除することが可能					